



かがく もり 科学の森 第1号

がくねんむ
てい学年向け ~イカのかんさつ~

イカにはたくさんの足が生えていて、ヒトとはずいぶんちがった見た目をしています。
今回はイカをかんさつして、ヒトの体とくらべてみよう。

<じゅんびするもの>

- ・イカ…1ぱい
- ・紙
- ・えんぴつ

<あるとべんりなもの>

- ・虫メガネ
- 細かい部分を見るときに使ってね
- ・ビニール手ぶくろ
- 手ににおいやよごれがつきにくくなるよ

<かんさつ>

○まずは、イカをかんさつしてみよう

- ・足は何本生えているかな？
- ・きゅうばんはどんな形かな？
- ・口はどこにあるかな？



右の四角の中に
かんさつした部分の
絵をかいてみよう！

自分で用意した
大きな紙にかいてもいいよ

○足の数は数えられたかな？

イカの足は8本！ 10本あるように見えるけれど、そのうちの長い2本は「しよくわん」というんだ。イカはこの2本の「しよくわん」と8本の足を使ってえものをつかまえるよ。イカの足と「しよくわん」は、ヒトの手のようなはたらきをしているんだね。

○きゅうばんの先に、ギザギザしたわっかがついていることに気づいたかな？

きゅうばんの先のギザギザしたわっかは、魚をつかまえたときに、魚に引っかかってにげられないようにする「すべり止め」の役目をしているんだ。

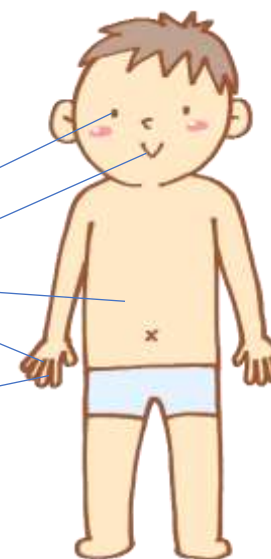
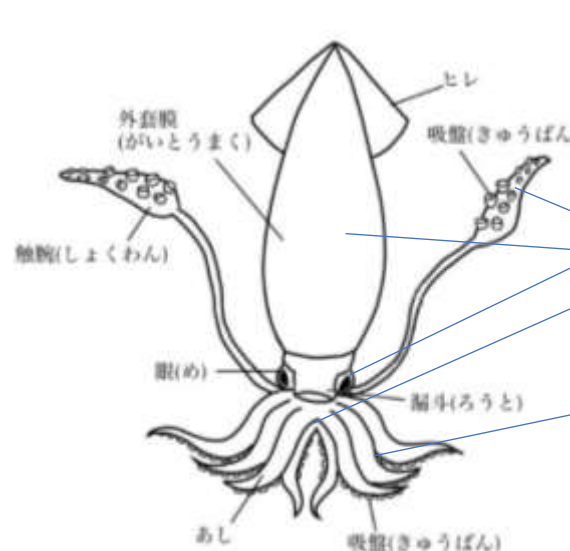
○口がどこにあるか分かったかな？

イカの口は足の間にある黒っぽい部分だよ。

黒っぽい部分は前歯のような役目をしていて、これでえものの肉をかみ切るよ。

<くらべてみよう>

線でつないだ部分は、似たような働きをしているよ



作者 山下 えみか

科学の森は子ども達が科学に興味をもつきっかけをつくり、科学への探求心を深める事を目的としています。ぜひ、お家の方もお子様と一緒に楽しんでいただければと思います。

